

ITU全権委員会会議について

ITU

- 電気通信に関する国連の専門機関(国際電気通信連合(ITU : International Telecommunication Union))
(本部 : スイス・ジュネーブ、193の加盟国と約700の民間機関で構成)
- 主要任務は、①国際的な周波数の分配、②電気通信の標準化、③開発途上国に対する支援。

全権委員会議

- 4年に1度開催。ITUの全構成国の代表が参加するITUの最高意思決定機関。
- 憲章・条約等の改正、事務総局長を始めとする幹部職員等及び理事国の選挙が行われるほか、2024年から4年間のITUの活動方針(戦略計画)、予算の枠組(財政計画) 等について審議。

開催時期及び場所

- 2022年9月26日から10月14日まで
- ブカレスト(ルーマニア)

主要議題

1. ITU憲章・条約等の改正
2. ITU幹部職員等(※)及び理事国選挙

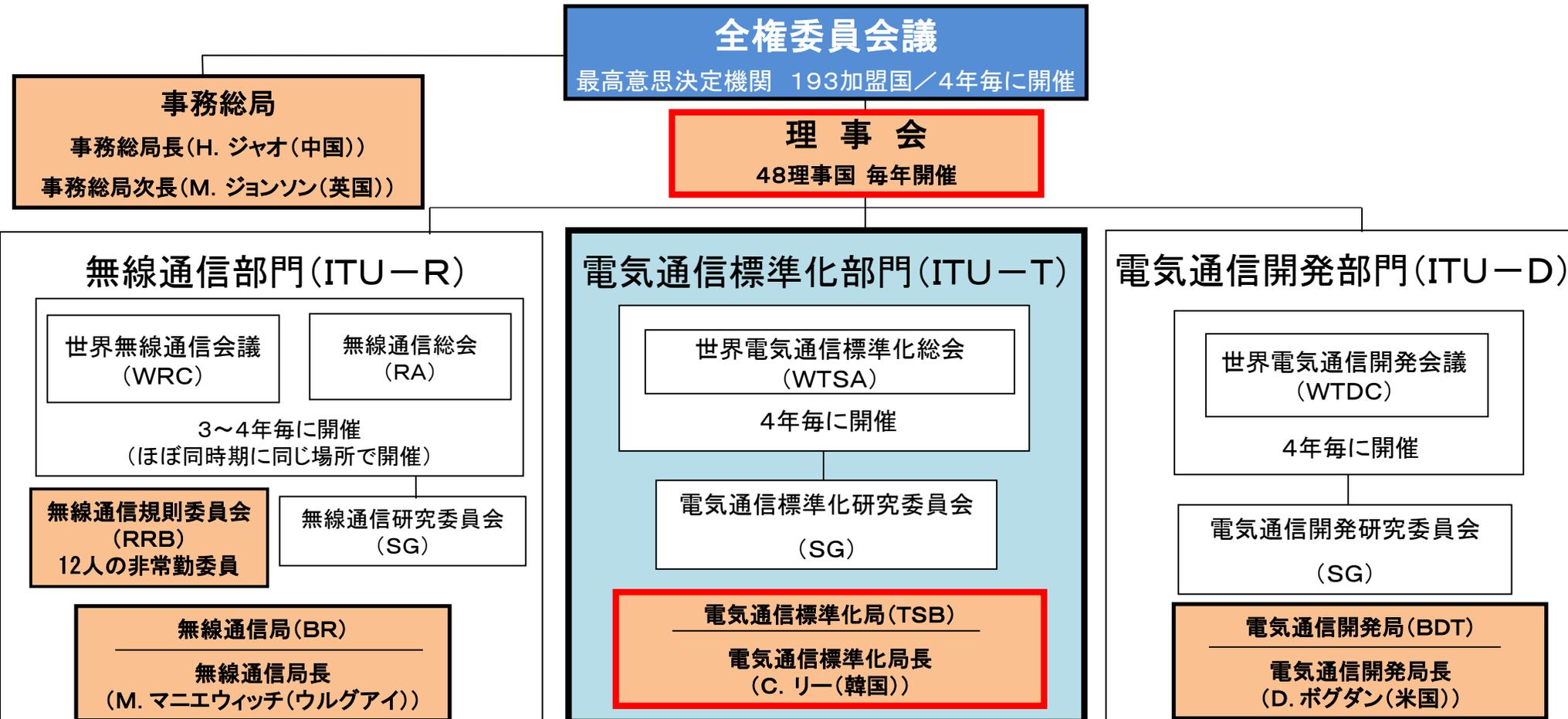
我が国は、理事国選挙に再選立候補するとともに、電気通信標準化局長選挙に尾上誠蔵氏(日本電信電話(株)CSSO(Chief Standardization Strategy Officer))を擁立

3. 2024年-2027年戦略・財政計画
4. ビジネス継続のための諸手続の改正

※ITU幹部職員等 : 事務総局長、事務総局次長、無線通信局長、電気通信標準化局長、電気通信開発局長、無線通信規則委員会(RRB: Radio Regulations Board)委員

【参考】国際電気通信連合 (ITU) の概要

- 電気通信に関する国際連合の専門機関 (ITU : International Telecommunication Union) 1865年設立
- 主要任務は、①国際的な周波数の分配、②電気通信の標準化、③途上国に対する電気通信の開発支援
- 本部: スイス・ジュネーブ 193の国・地域が加盟
- 日本は1959年以来、理事国(48カ国)に選出
- 日本は米国と並び最大の分担金拠出国(30単位(約11億円))
- 1999年～2006年の事務総局長は、旧郵政省出身の内海善雄氏



尾上 誠蔵氏の略歴

ふりがな	おのえ	せいぞう
氏名	尾上	誠蔵
会社名 および役職	日本電信電話株式会社 CSSO (Chief Standardization Strategy Officer)	
職歴	1982年 日本電信電話公社(現NTT)入社 2012年 株式会社NTTドコモ取締役常務執行役員 CTO (Chief Technology Officer) 2017年 ドコモ・テクノロジー株式会社代表取締役社長 2021年～現在 日本電信電話株式会社 CSSO	
主な対外活動	【国際】 2012年 GSMA, Member of the Board 2013-2021年 GSMA, Member of the Strategy Group 2012-2020年 Next Generation Mobile Networks Alliance, Member of the Board 【国内】 2003-2005年 電波産業会 IMT-2000研究委員会 国際仕様部会 部会長 2006-2011年 電波産業会 高度無線通信研究委員会 IMT-Advanced部会 部会長 2011年-現在 電波産業会 規格会議 委員長 2011-2012年 電子情報通信学会 通信ソサイエティ 副会長・国際委員長	
ITU関連活動	2011年 ITU 無線通信部門 Regional Workshop on “IMT for the Next Decade” 2015年 ITU 電気通信標準化部門 CJK-CTO Consultation会合 2015年 WTIS (World Telecommunication ICT Indicators Symposium) 2016年 第16回 アジア・太平洋電気通信共同体 (APT) 規制政策フォーラム 2018年 ITU全権委員会議	
表彰経歴	2014年 文部科学省 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞 (開発部門) 2018年 紫綬褒章	

